

2010年(平成22年)

8月18日号 No.221

こちら



発行 市川市消防局

〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号
TEL 047-333-2111(内) FAX 047-333-8181
ホームページ http://www.city.ichikawa.lg.jp/

台風シーズン到来 対策は万全に!

例年、この時期になると台風が日本列島に接近し、人的な被害のみならず建物や農作物にも多大な被害をもたらします。しかし最近では、予測技術の革新により、台風の進路や被害予測はかなり正確になっています。ですから事前に十分な準備・対策を怠らなければ被害を最小限に抑えることができるのです。みなさん万が一に備え、早めの準備を心がけましょう。

台風とは

台風とは熱帯低気圧の一種で北太平洋に発生し、中心付近の最大風速が17m/s以上、大気が前かがみで何と歩かける。小枝が折れる以上の強い風と雨を伴うものを台風といいますが、台風は暖かい海面から供給される水蒸気をエネルギー源として発生・発達していき、多数の積乱雲がまとまって渦を形成し、この渦の中心に向かうほど風速が強くなります。



対策

- ・テレビやラジオで台風に関する情報に注意し、むやみ外出は控えます。
- ・避難場所、避難経路について家族とよく話し合います。
- ・また、連絡手段も確認しておきましょう。
- ・風で飛ばされそうなものは補強・固定をしましょう。
- ・側溝や排水溝が詰まると被害が拡大する恐れがあります。事前に掃除をして水はけを良くしておきましょう。
- ・停電や断水に備えて懐中電灯、飲料水、非常食の準備をし、いつでも持ち出せる場所に保管しておきましょう。

台風情報



また、台風の際に降る大雨は中心から遠く離れていても起こることがあります。これは台風に伴って湿った空気が流れ込んで、日本付近に停滞している梅雨前線や秋雨前線の活動を活発にしていることが原因です。毎年7月5日10日に多く発生し、発生数は年間平均27個、そのうち日本に上陸するのは平均3個で8月、9月に多く上陸します。

9月9日は救急の日



9月9日は救急の日です。「救急の日」は、市民のみなさんに救急業務や救急医療に対して、正しい知識と理解を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識を高めることを目的として昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を1週間を救急医療週間(今年は9月5日〜9月11日)として、全国各地において救急に関する様々なイベントが行われます。

救急広場を開催!!

消防局では、救急医療週間最終日の9月11日(土)、消防音楽隊と元氣いっぱいな富貴島幼稚園の子供たちによる合同演奏をかわきりに、呼吸や心臓が停止した傷病者に対する心肺蘇生法とAED、自動体外式除細動器を使用した救命処置、赤ちゃんや子供に対する救命処置等の実技指導を行います。その他、高規格救急車の乗車や見学、救急隊員の服を着て写真撮影ができるコーナーや地震時の揺れを実際に体験していたく地震体験コーナーを設けております。子供から大人まで楽しく体験・学習ができますので是非ご参加ください。みなさんご来場をお待ちしております。

地域の子供たちと防災コミュニケーション

南消防署では、7月20日(火)に「子供消防サマーフェスティバル」を開催しました。子供たちへ各種訓練及び体験を通じて防災意識を高めてもらうと署員と消防団員が企画したものです。



子供たちは緊張した面持ちで心肺蘇生法や119番通報訓練に取り組み、防火衣を着て消防車の前で記念撮影をしました。汗をかくた後は、力キで涼んだり、バザーやヨーヨー釣りなどで各種催し物を楽しみながら防災意識を高めました。

〔日時〕平成22年9月11日(土) 10時15分〜13時00分
〔雨天の場合は屋内のみの開催になります〕
〔場所〕ニッケコルトンプラザ(鬼高1丁目1-1)
〔内容〕救命講習、高規格救急車や救急機械の展示、地震体験コーナー、消防音楽隊と富貴島幼稚園の合同演奏など
〔協力〕ニッケコルトンプラザ
富貴島幼稚園
消防局救急課
TEL 333-12169
(平日9時〜17時)

第39回消防救助技術関東大会に出場

第35回消防救助技術千葉県大会が平成22年6月29日に千葉市中央区仁戸名町であります千葉県消防学校で行われました。この大会は、千葉県下31消防本部の125チーム、529名が7種目の救助技術を競い、市川市からも連携訓練(団体、技術訓練)(個人)合わせて7チーム、30名が出場しました。

千葉県大会で優秀な成績を収めた2チーム、10名と水上の部の1チーム5名が関東大会へ出場、日頃の訓練の成果を発揮しました。



夏にも火災の危険が潜んでいます！

暖房器具を使用する冬だけではなく、夏にも皆様身の回りには、
次のような危険性が潜んでいます。

① 着火剤のつぎ足しによる事故が大やけど！
河川敷でバーベキューをしていたが、使用していたバーベキューコン
ロ2台の内1台の炭の炎の状態が悪くなったため、着火剤をつぎ足したと
ころ、急激に炎が大きくなり顔や腕にやけどをした事例がありました。



② 長期間の使用による扇風機で火災発生！
稼働中の扇風機から出火し、下に敷いていた「サと畳が焼損、消火の際、足にやけどを負った
事例がありました。

③ ペットボトルには要注意！
出窓に、水の入ったペットボトルが置かれていて、このペットボトルを
通過した太陽光線が取れんし、付近にあったタオルから出火した事例があ
りました。

古い扇風機の手エックポイント
・モーターが乾いたような異常な音がする
・焦げ臭いにおひがする
・モーターが異常に熱い
・スイッチを入れても羽根が回らない
・羽根の回転が遅い
・回転がつかれる



※①②の事例は、
「独立行政法人
製品評価技術基
盤機構」の資料
を基に作成して
います。

④ 今紹介した事例のほか、まだまだ多くの事例があります。火災を発生させない環境作りをお願い
いたします。万一火災が発生しても、慌てず落ち着いて初期の対応をとるなどして下さい。また住
宅火災による被害を軽減するために、住宅用火災警報器を設置することを勧めします。



第50回市川市消防団 操法大会（5月30日）

この大会は「自分達のまちは、
自分達で守る」という精神の
もと、市内23箇分団が消防技術
の基本動作を競い合うため、毎
年実施されています。

- ポンプ車の部
最優秀賞 第22分団
優秀賞 第6分団
優良賞 第23分団
- 小型ポンプの部
最優秀賞 第17分団
優秀賞 第5分団
優良賞 第19分団
敢闘賞 第18分団
努力賞 第16分団



最優秀賞を受賞した第22分団

第29回東葛飾支部消防 操法大会（6月27日）

この大会は、市川、船橋、松戸、
野田、柏、流山、我孫子、鎌ヶ谷、
浦安の9市の代表分団が消防操
法の技術を競い合い、今年も鎌
ヶ谷市で開催となりました。



努力賞及び個人賞を受賞した第17分団

●小型ポンプの部
第17分団も奮闘しましたが残
念ながら千葉県大会への出場は
なりませんでした。

七夕に夢と 防火の願い

南消防署では、初夏の風
物詩である七夕に、行徳保
育園児が夢と防火の願いを
込めて作った七夕を飾り市
民に火災予防を呼びかけま
した。最後に園児達と一緒に
記念撮影！
園児たちは大喜びでした。



行徳保育園のみなさん

普通救命講習会

- 受講対象者 市内在住または、在学、在勤者で中学生以上の方
- 開催日時
 - ・平成22年9月17日(金) 午前9時～12時 定員30名(無料)
 - ・平成22年9月29日(水) 午前9時～12時 定員30名(無料)
- ※申込みは、平成22年9月1日(水) 午前9時から
 - ・平成22年9月26日(日) 午前9時～12時 定員50名(無料)
- ※申込みは、平成22年9月6日(月) 午前9時から
- 申込み先 消防局 電話 333-2111(代)
- 講習内容 普通救命講習 I (3時間)
- 開催場所 八幡1丁目8-1 市川市消防局5階ホール

